

# 「人権侵害救済法」が成立しようとしています

政府・民主党は、不当な差別や虐待で人権侵害を受けた被害者の救済を目的とする「人権侵害救済法案」を次期臨時国会に提出する方針を固めた。（2011年5月12日 読売新聞）

<http://bit.ly/krHWpV>

参考：人権侵害救済法案大綱 <http://bit.ly/bF4Tcl>

## 何も喋れない恐怖の社会へ（国会法改正案まとめ <http://bit.ly/iSISW4> より抜粋）

あの人権擁護法案がより凶悪になって帰ってきた、恐怖の民主党案「人権侵害救済法案」！

「人権擁護をタテマエに言論統制が可能になる」という危険な性質のものである。

これが成立した場合、自称被差別者を中心に組織される2万人の人権擁護委員と人権委員会による強権行使が可能になる。

この人権保護法案は、「人権委員会」という組織にその法律の執行を任せているが、

その権限が . . .

- 1) 人権侵害かどうかの基準を、人権委員会が決め（立法的行為）
- 2) 人権を侵したおそれのある人物を摘発・家宅捜査し（行政的行為）
- 3) 人権を侵したと目される人物への科料・社会的制裁を加える（司法的行為）

## 問題点

- 1) **国籍条項がない**。（北朝鮮の工作人員でも人権擁護委員になれる）※国民の批判をかわすため**選挙権を持つ者に限定**しましたが、外国人参政権が認められれば同じことです。また、反日教育を受けた外国人が日本人を訴えることは十分可能です。
- 2) **人権の定義が非常に曖昧**で恣意的な解釈が可能。（心的外傷後ストレス障害でもなんでも因縁をつけられる）
- 3) 人権擁護委員の**選定方法と基準が曖昧**。
- 4) 人権委員の資格条件が“特定の政治目的を持って活動する者”に都合が良い。
- 5) 冤罪の救済が明記されていない。（言いがかりをつけられた**無実の人が救済されない**）
- 6) 家宅捜査、差し押さえの権利の濫用の可能性がある。（**令状が要らない**、土足で踏み込める）
- 7) 人権擁護委員を**監査する機関が存在しない**。（自己チェック機能がないので暴走する）
- 8) 人権擁護委員が持つ権力が大きく、**実質法の下ではなく上に存在する**。（三権から独立している）
- 9) **言葉狩り**を生む危険性がある。
- 10) 国家転覆活動歴のある者を排除する**欠格条項がわざわざ削除された**。（殺人鬼の日本赤軍でも人権擁護委員になれる）

この法案の活動記録は公表されないそうなので、この法案を故意に悪用した方法をとっても世間に公表されることなく、**特に差別発言してない人達にも被害が及ぶ可能性は十分にある**わけです。

## 人権侵害救済法 Q&A

Q: 人権を守るんだから問題ない

A: 例えば民主党の政策を批判することも、人権侵害として取り締まる事ができてしまいます。

問題はそれを判断するために作られる「**新機関**」の権限の強さ、人選の不透明・曖昧さ、人数です。

Q: 差別の基準は？

A: 差別かどうかを判断するのが新たに設置される**人権委員会**ですので彼らが勝手に決められます

**正当な批判さえもが差別として恣意的に弾圧できる**ようになる恐れがあります。

Q: そんなん成立するわけがない。マスコミが反対する。

A: **報道機関の取材規制せず**としているので懐柔されている可能性があります。

Q: 問題が起きてからなんとかすればいいだろ。

A: 一度可決されてしまうと、相当な時間をかけないと廃案にはなりません。

成立してしまうと**反対する人間が根こそぎいなくなってしまう**可能性があります。

Q: どうすればいい？

A: 行動してください。議員に訴えるとか、**反対の声を上げてください**。

メールより葉書、電話がお勧めです。後は**とにかく人に知らせてください**。

意見例：（あくまで参考なので、自由に考えてもらって結構です）

件名 人権侵害救済法に反対します

本文 人権侵害救済法は、人権侵害の定義があいまいで恣意的な運用の恐れが大き過ぎる、令状なしで家宅捜索ができる、冤罪被害者が救済されないなど多くの問題があるので反対です。

意見の宛先：電話／F A X／送信フォーム

- ・ 民主党 03-3595-9988／03-3595-9961／<http://bit.ly/1AGKdB>
- ・ 自民党 03-3581-6211／03-5511-8855／<http://bit.ly/ln1jQE>
- ・ 公明党 03-3353-0111／03-3225-0207／<http://goo.gl/8Uelu>
- ・ 社民党 03-3580-1171／03-3580-0691／<http://bit.ly/jzKX5f>
- ・ 共産党 03-3403-6111／03-5474-8358／[info@jcp.or.jp](mailto:info@jcp.or.jp)
- ・ 議員検索：民主党 <http://bit.ly/mQYq0J> 自民党 <http://bit.ly/jkfPPH>

~~~~~

（以下は「政治家の発言データベース」さん <http://bit.ly/mwcTsz> を参考にさせていただきました）

民主党の支持母体は、**民団、朝鮮総連、日教組、革マル派、中核派、自治労などの組織**です。そして民主党の**党员及びサポーターは国籍を問いません**。したがって、人権侵害救済法の人権擁護委員にも、**国籍要件を設けていません**（一部修正あり、上記参照）。よって、**左翼系の思考を持った日本人、及び外国人のみが人権擁護委員**であったり、反日的な外国人から訴えられたりしても、一般的日本人には拒否できません。

つまり、民主党が守りたいのは、支持団体、すなわち「**在日外国人**」や「**日教組、革マル派、中核派、自治労**」に属する**人間の人権**であって、一般的な「日本人」、ましてや「東日本大震災の被災者」の人権ではありません。

**有権者の皆様、今そこにある危機、人権侵害救済法の危険性に気づいて下さい。**

参考資料：マンガ「何これ？ 人権侵害救済法案」 <http://bit.ly/j5V2B9>

民主党の支持団体 <http://bit.ly/mgUghl>

---

このお知らせは特定の政党・団体等とは関係ない個人が作成したものです。